

事故事例

走行中火災が発生

ラフテレーンクレーン

事故発生状況

走行中にプロペラシャフトが外れ、周囲の配管、配線を損傷させ火災が発生したと考えられる。



原因

グリス切れによりプロペラシャフトのベアリング部が摩耗して、振れが大きくなり、取付けボルトが折損し外れた。

対策

プロペラシャフトのメンテナンスと点検を確実に行う

〈メンテナンス及び点検項目〉

- ・グリスの給脂
- ・各部のがたや緩み
- ・プロペラシャフトの振れ

※詳しくは、取扱説明書を確認してください。

異常がある場合は、指定サービス工場で点検・整備を受けてください。

